

国際服飾学会

2008年度 第3回研究会のお知らせ

この度、シンポジウム「ファッションとボーダー」その2を開催いたします。下記のテーマで、いつの時代も女性は男性に比べ、軽々とボーダーを壊し、新しい生き方を求め、新しい装いを取り入れ、あるときは娘の装いを、あるときは母の装いを、あるいは男性の装いを自分の装いにしていく現状を掘り下げます。4名のパネラーの方々にボーダーの立場から、ボーダレスの立場から、ご専門分野での話題を提供していただき、参加の皆様と活発に論じ合える有意義な会にしたいと思います。会員の皆様、非会員の皆様、お問い合わせでご参加ください。

日 時 : 2009年2月28日(土) 13:30 ~ 16:00 終了後懇親会
場 所 : 大阪樟蔭女子大学 円形ホール (小阪キャンパス)

「ファッションとボーダー」その2 —女性が壊すボーダー— 母娘ファッションから異性装まで—

司 会 : 村澤 博人 (大阪樟蔭女子大学)

パネラー : 1. 「母娘ファッションの現状—母から娘へ、娘から母へ」

伊豆原 月絵 (大阪樟蔭女子大学)

2. 「少女マンガにおける〈男装の少女〉の変遷」

押山 美知子 (専修大学人文科学研究所)

3. 「英国近世におけるタブレットを着た女性たち」

松尾 量子 (山口県立大学)

4. 「インドネシアにおける伝統的民俗衣装に見られるボーダー」

稲垣 和子 (神戸大学名誉教授)

指定討論者 : 畠山 絹江 (神戸ファッション造形大学)

山村 明子 (東京家政学院大)

参加費 : 会員 500 円 学生 200 円 非会員 700 円 懇親会 (希望者) 500 円

申 込 : 参加ご希望の方は 2月25日(水) までに下記連絡先に

Fax または e-mail でお申込みください。

京都府立大学 人間環境学部 森 理恵

Tel・Fax 075-703-5434 e-mail r_mori@kpu.ac.jp

企画実行 : (中部・近畿・中国・四国ブロック) 吉田扇 森田雅子 伊豆原月絵